



市場 の しおり

東京都中央卸売市場概要

市場の概要

中央卸売市場は、毎日の生活に欠かすことのできない水産物・青果物・食肉・花きなどの生鮮食料品等を円滑かつ安定的に供給する流通拠点です。

東京都では11の中央卸売市場が、国内外から大量、多品種の品物を集め、公正かつ迅速な取引により、都民をはじめとする消費者の食生活と豊かな暮らしを支えています。



市場のあゆみ



市場の歴史についての
詳しい情報はこちらから



東京都中央卸売市場は、江戸から東京への食文化を支えると共に、豊かな都民生活の実現を目指し、市場の整備を行ってきました。

市場のはじまり

江戸幕府に納める魚の残りを漁師たちが日本橋のたもとで売りはじめた魚河岸が、東京の魚市場の始まりとされている。

青果市場も同じ頃に自然発生し、現在の神田須田町あたりから発展したと言われている。



江戸時代中期の魚市場



明治時代の神田の青物市場（青果市場）
出典：国立国会図書館ウェブサイト

明治～大正時代の市場

明治維新の頃には東京府（当時）の許可のもと民営の市場が開設されたが、大正12年の関東大震災で大きな被害を受けると、東京市（当時）による市場の建設計画が急速に進展した。

昭和時代の市場

昭和10年には築地、神田、江東の3市場が、続いて豊島、淀橋、足立、食肉などの市場が開場。その後も都市人口の増加等に対応するため、板橋、世田谷、北足立、多摩ニュータウン、葛西の各市場が順次整備された。



昭和39年当時の築地市場

現代の市場



平成30年開場の豊洲市場

昭和63年以降、北足立市場など5市場に新たに花き部が開場。
平成元年、大田市場が開場し11市場に。
そして、平成30年、首都圏の新たな基幹市場として豊洲市場が開場した。

市場の一日 —市場の取引の流れ—

生鮮食料品等の流通の中心的役割を担う、市場の一日の流れを紹介します。



前日夕方～午前4時頃 品物の入荷

全国各地や海外から市場に運ばれてきた品物が種類ごとに卸売場に並べられる。



午前4時～7時頃 取引の準備（下見）

せりに参加する人たち（仲卸業者・売買参加者）が、買いたい品物の下見を行い、品質等を調べて値段を見積り、せりに備える。



午前4時半～9時頃 市場内での取引

卸売場でせりが始まる。せり人（卸売業者）の呼びかけで参加者（仲卸業者・売買参加者）は値段を示し、一番高い値段をつけた人に品物が販売される。



手せり（水産物・青果物）



機械せり（花き・食肉）

せりによる取引のほか、卸売業者と買い手（仲卸業者・売買参加者）等が、値段や数量を1対1で直接交渉する「相対取引」などもある。



午前7時～11時頃 買出人への販売

品物が市場の中にある店舗に運ばれ、街の小売店等の仕入れに来る人たち（買出人）が買いやすい大きさや量に分けられて販売される。



午前11時頃～ 清掃、翌日の準備

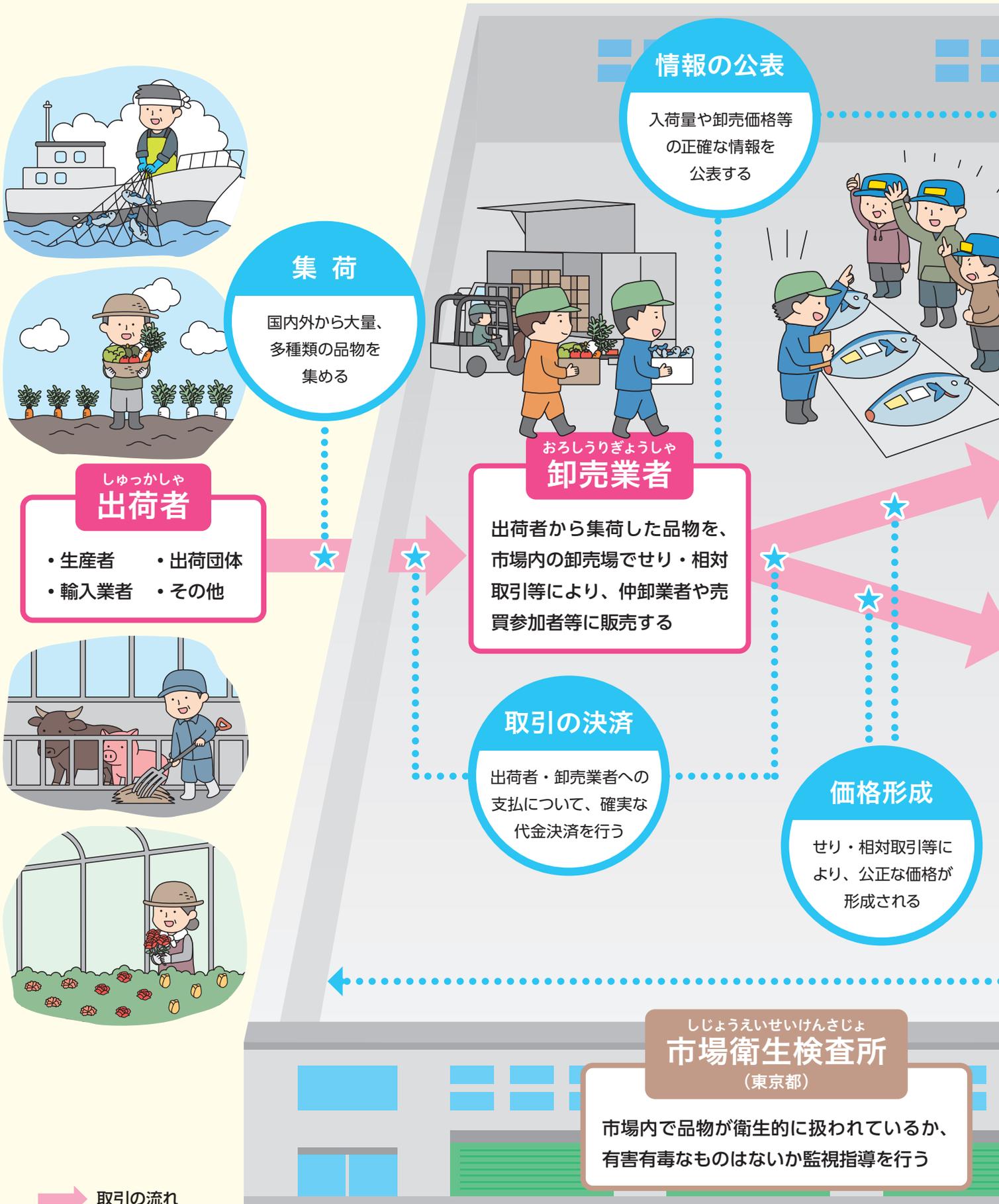
卸売場・店舗の清掃や、翌日の取引に備えた準備が行われる。



取引の流れについての
詳しい情報はこちらから



市場のしくみ —市場で働く人たちと機能—



市場で働くたくさんの人たちがそれぞれ重要な役割を担い、市場のさまざまな機能を発揮しています。



市場の機能についての
詳しい情報はこちらから



中央卸売市場

かいせつしゃ
開設者
(東京都)

取引の指導・監督、市場施設の整備や維持・管理等を行う

分荷

品物を小分けして、
多数の小売業者等へ
迅速に販売する

なかおろしぎょうしゃ
仲卸業者

卸売業者から買った品物を、
市場内の仲卸店舗で仕分けし、
買出人に販売する

ばいばいさんかしゃ
売買参加者

開設者の承認を受けた小売業者や飲食店
等で、仲卸業者と同様にせりに参加して
卸売業者から品物を買うことができる

かんれんじぎょうしゃ
関連事業者

市場利用者のための関連食料品や調理道具
等の販売業、飲食業や運送業等を営む

衛生の保持

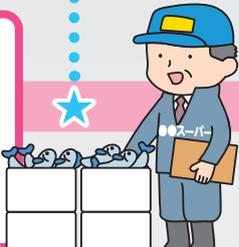
衛生的な施設の確保と
食品衛生法等に基づく
検査を行う

かいだしにん
買出人
(小売業者・飲食店等)

仲卸業者から品物を仕入れ、
市場の外で消費者等に
販売する

しょうひしゃ
消費者

- ・一般家庭
- ・学校給食
- ・飲食店利用者
- ・その他



各市場の紹介

東京都では11の中央卸売市場が、相互に補完しながら流通ネットワークを形成しています。

 水産物 (3市場)  青果物 (9市場)

 食肉 (1市場)  花き (5市場)

【凡例】

市場名 取扱品目

- ①所在地
- ②電話番号
- ③敷地面積
- ④業務開始年月日

5 淀橋市場

- ①新宿区北新宿4-2-1
- ②03-3363-1428
- ③23,583㎡
- ④昭和14年2月16日



10 多摩ニュータウン市場

- ①多摩市永山7-4
- ②042-375-9211
- ③57,153㎡
- ④昭和58年5月26日



8 世田谷市場

- ①世田谷区大蔵1-4-1
- ②03-3417-0131
- ③41,482㎡
- ④青果物：昭和47年3月27日
花き：平成13年4月14日



7 板橋市場

- ①板橋区高島平6-1-5
- ②03-3938-0171
- ③61,232㎡
- ④青果物：昭和47年2月28日
花き：平成5年2月24日



4 豊島市場

- ①豊島区巢鴨5-1-5
- ②03-3918-0301
- ③23,334㎡
- ④昭和12年3月25日





各市場についての
詳しい情報はこちらから



9 北足立市場



- ① 足立区入谷6-3-1
- ② 03-3857-7181
- ③ 61,076㎡
- ④ 青果物：昭和54年9月17日
花き：昭和63年4月25日



11 葛西市場



- ① 江戸川区臨海町3-4-1
- ② 03-3878-2000
- ③ 74,515㎡
- ④ 青果物：昭和59年5月7日
花き：平成7年4月14日



6 足立市場



- ① 足立区千住橋戸町50
- ② 03-3882-4301
- ③ 42,675㎡
- ④ 昭和20年2月11日



1 豊洲市場



- ① 江東区豊洲6-6-1
- ② 03-3520-8205
- ③ 354,953㎡
- ④ 平成30年10月11日



2 食肉市場



- ① 港区港南2-7-19
- ② 03-5479-0651
- ③ 64,108㎡
- ④ 昭和41年12月19日



3 大田市場



- ① 大田区東海3-2-1
- ② 03-3790-8301
- ③ 386,426㎡
- ④ 青果物：平成元年5月6日
水産物：平成元年9月18日
花き：平成2年9月8日



市場見学者用施設の紹介

▶ 豊洲市場 PRコーナー

(豊洲市場管理施設棟3階)

豊洲市場の特徴のほか、卸売市場のしくみや歴史等を紹介するパネルを展示しています。

※豊洲市場では見学者コースからの施設見学も可能です。



▶ 食肉市場 お肉の情報館

(食肉市場センタービル6階)

食肉市場のことを知っていただくため、と場の業務・役割の紹介、肉の生産・流通の紹介、食肉市場・と場に対する偏見や差別の解消などの展示を行っています。



▶ 大田市場 展示室

(大田市場事務棟2階)

大田市場の特徴や卸売市場のしくみ等を紹介するパネル展示、ターレの実物展示のほか、展示室内のAVルームで市場紹介映像が視聴できます。

※大田市場では見学者コースからの施設見学も可能です。



各施設の見学可能日時や、このほかの市場の見学（学校の団体見学会含む）についての詳細は、ホームページからご確認ください。各市場までお問合せください。



市場見学についての
詳しい情報はこちらから



市場だいすき、イッチーノ！

東京都中央卸売市場キャラクターの紹介



イッチーノ コチーノ ヤサチーノ

市場で生まれ、市場で育った妖精のイッチーノは、身も心も市場一色のお父さん。

奥さんのヤサチーノや、子どものコチーノとともに、市場のことをわかりやすく丁寧に教えてくれます。

東京都中央卸売市場

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

TEL 03-5320-5720

<https://www.shijou.metro.tokyo.lg.jp>

東京都中央卸売市場

検索



X (旧Twitter) @tocho_sanro



印刷物登録番号 令和5年度 登録第14号 (令和6年3月作成)

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

R60

古紙配合率60%再生紙を使用しています